

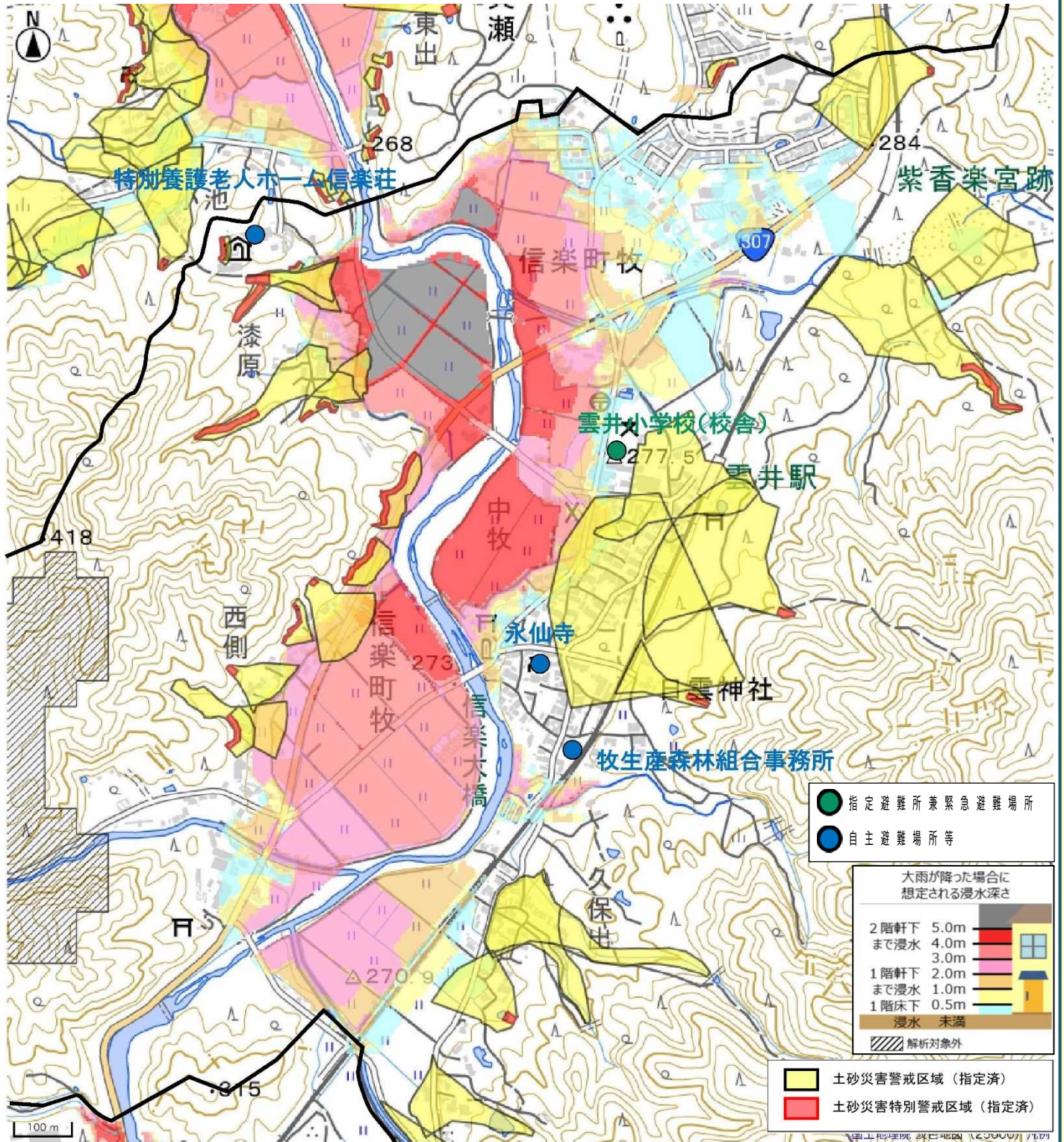
# 保存版

甲賀市信楽町牧区 久保出町内会  
水害・土砂災害に強い地域づくり計画  
概要版

# 甲賀市信楽町牧区 久保出町内会 水害・土砂災害に強い地域づくり計画 概要版

## 第1章 水害・土砂災害に強い地域づくり計画策定の必要性

### 牧区全体の水害・土砂災害リスク



土砂災害警戒区域等 ▽ 特別警戒区域（指定済） ▨ 警戒区域（指定済）

最大浸水深図 1/200年確率 ▽ 0.5m未満 ▨ 0.5m-1.0m未満 ▩ 1.0m-2.0m未満 ▪ 2.0m-3.0m未満 ▫ 3.0m-4.0m未満 ▬ 4.0m-5.0m未満 ▭ 5.0m以上 ▮ 解析対象外

# 甲賀市信楽町牧区 久保出町内会 水害・土砂災害に強い地域づくり計画 概要版

## 水害リスク

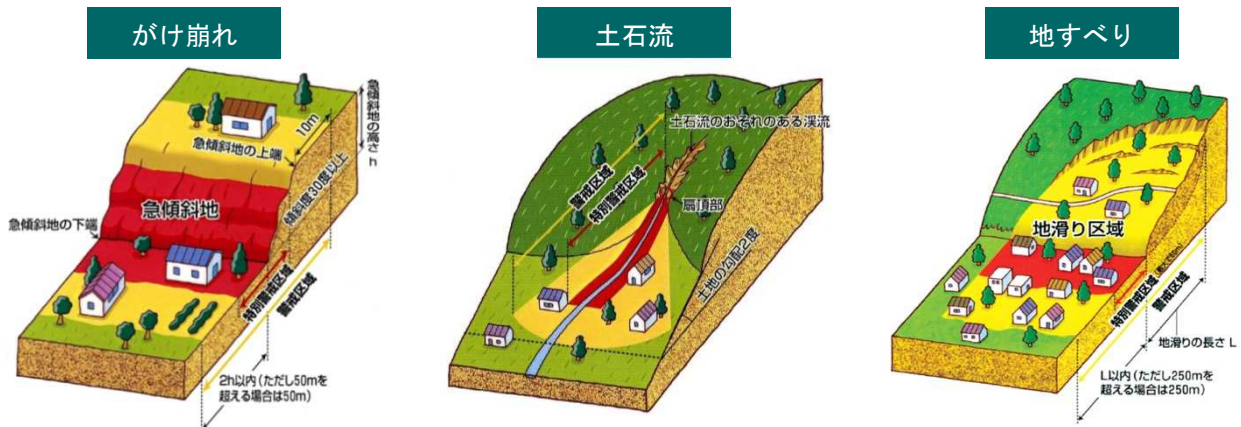
- ◆平成25年9月の台風18号では、全国で初めての大雨特別警報が発令され、2日間の降雨量は332mmと昭和28年の多羅尾豪雨に匹敵する大雨となりました。
- ◆この大雨により、住宅の浸水や田畑の広範囲にわたる冠水といった被害が生じました。
- ◆滋賀県の地先の安全度マップによれば、河川整備の水準を大きく超える200年に1回の頻度で発生する大雨では、一部の家屋で2階軒下近く(水深4~5m)まで水面が達する可能性があります。

## 土砂災害リスク

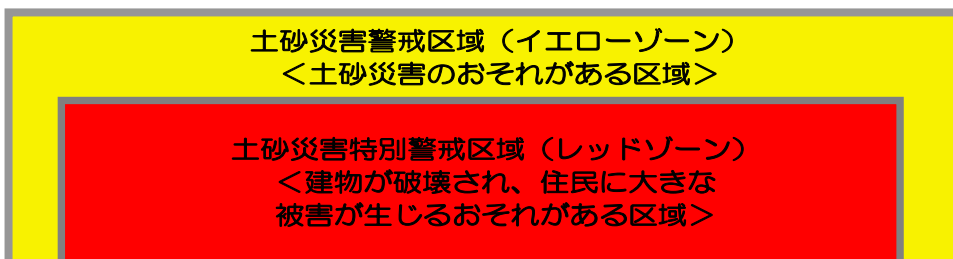
- ◆牧区の多くの箇所が土砂災害特別警戒区域や土砂災害警戒区域に指定されています。

### 土砂災害防止法に基づく区域指定

○こんな場所が対象になります。



○調査の結果により、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域を指定します。



## 計画策定の必要性

- ◆近年、滋賀県を含む全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生。
- ◆牧区では大雨時に浸水、土砂災害のおそれがある住宅がある。
- ◆河川・砂防事業などハード面の整備を進めているが、整備に長期間を要し、さらに、今後計画を超過する災害が発生する可能性もある。

牧区  
水害・土砂災害に強い  
地域づくり計画

そなえる  
対策

いつ起こるか分からない水害・土砂災害に避難やたすけあいで「そなえる」対策

とどめる  
対策

10年後・20年後に牧区を水害・土砂災害に強い地域にするまちづくり・住まいづくりを考える「とどめる」対策

第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 久保出町内会 大雨時の避難について


近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。  
 牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。  
 いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
 早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	該当なし	該当なし	該当なし
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>	該当なし	該当なし	該当なし
浸水リスクあり(0.5m～3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	雲井小学校(校舎)へ避難	永仙寺または 生産森林組合事務所へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>		雲井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
 親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
 エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より


### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


#### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、**マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュ**などの**感染症対策用品**もそなえておきましょう。




#### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
 体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **人との間隔保持**  
 各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **マスク着用**  
 手洗いやマスクの着用等の感染症対策の徹底

 **健康チェック**  
 保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、  
 まずはためらうことなく  
 自分の命を守る行動を!**

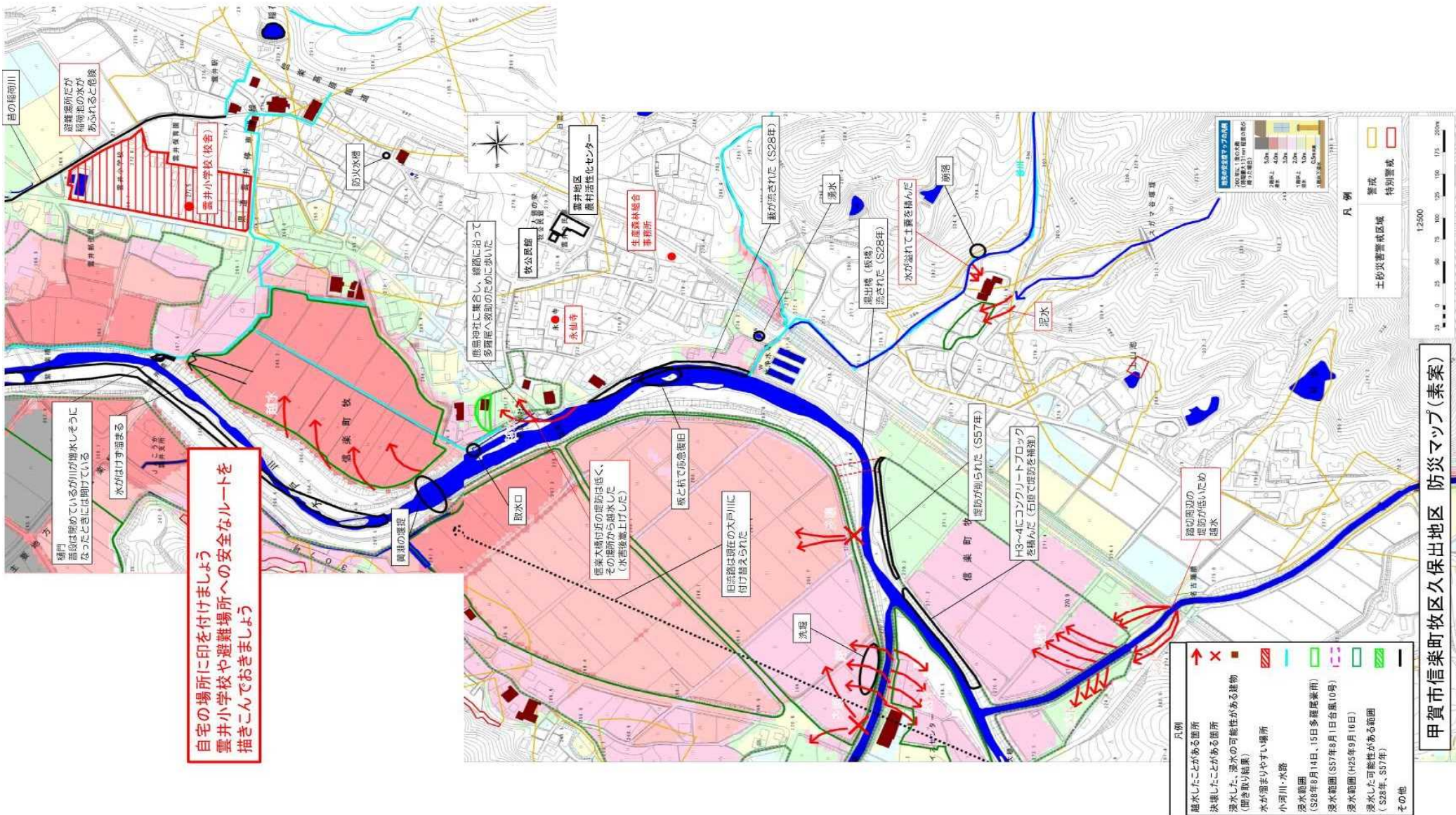
避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。  
 県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。



『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版

第二章 避難計画 (そなえる対策)



第II章 避難計画（そなえる対策）

# 牧区 中牧町内会 大雨時の避難について


近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。  
 牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。  
 いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


## ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
  - ②自宅にリスクがある場合、自宅のあるエリアを選びましょう。
  - ③家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
  - ④避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。
- 早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②エリア	③家族の状況	④避難のタイミング		
			高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	東側	-	該当なし	該当なし	該当なし
	西側	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいる	雲井小学校(校舎)へ避難	永仙寺または 生産森林組合事務所へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
		お年寄り等、避難に時間のかかる人がいない		永仙寺または 生産森林組合事務所へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
	浸水リスクあり(0.5m~3m) または 土砂災害警戒区域内	東側	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいる	雲井小学校(校舎)へ避難	永仙寺または 生産森林組合事務所へ避難
西側		お年寄り等、避難に時間のかかる人がいる	雲井小学校(校舎)へ避難	永仙寺または 生産森林組合事務所へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
	水害・土砂災害リスクなし	-	-	自宅待機	自宅待機

## ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
 親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
 エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

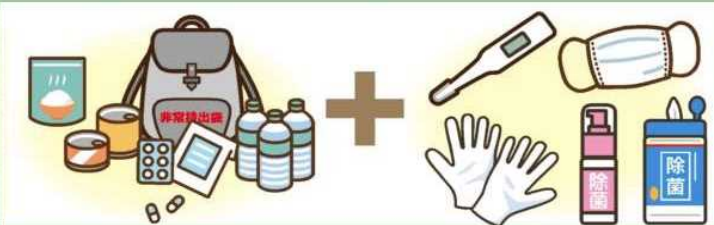
※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

## ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュなどの感染症対策用品もそなえておきましょう。




### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
 体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **マスク着用**  
 手洗いやマスクの着用等の感染症対策の徹底

 **人との間隔保持**  
 各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **健康チェック**  
 保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、まずはためらうことなく自分の命を守る行動を!**

避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。

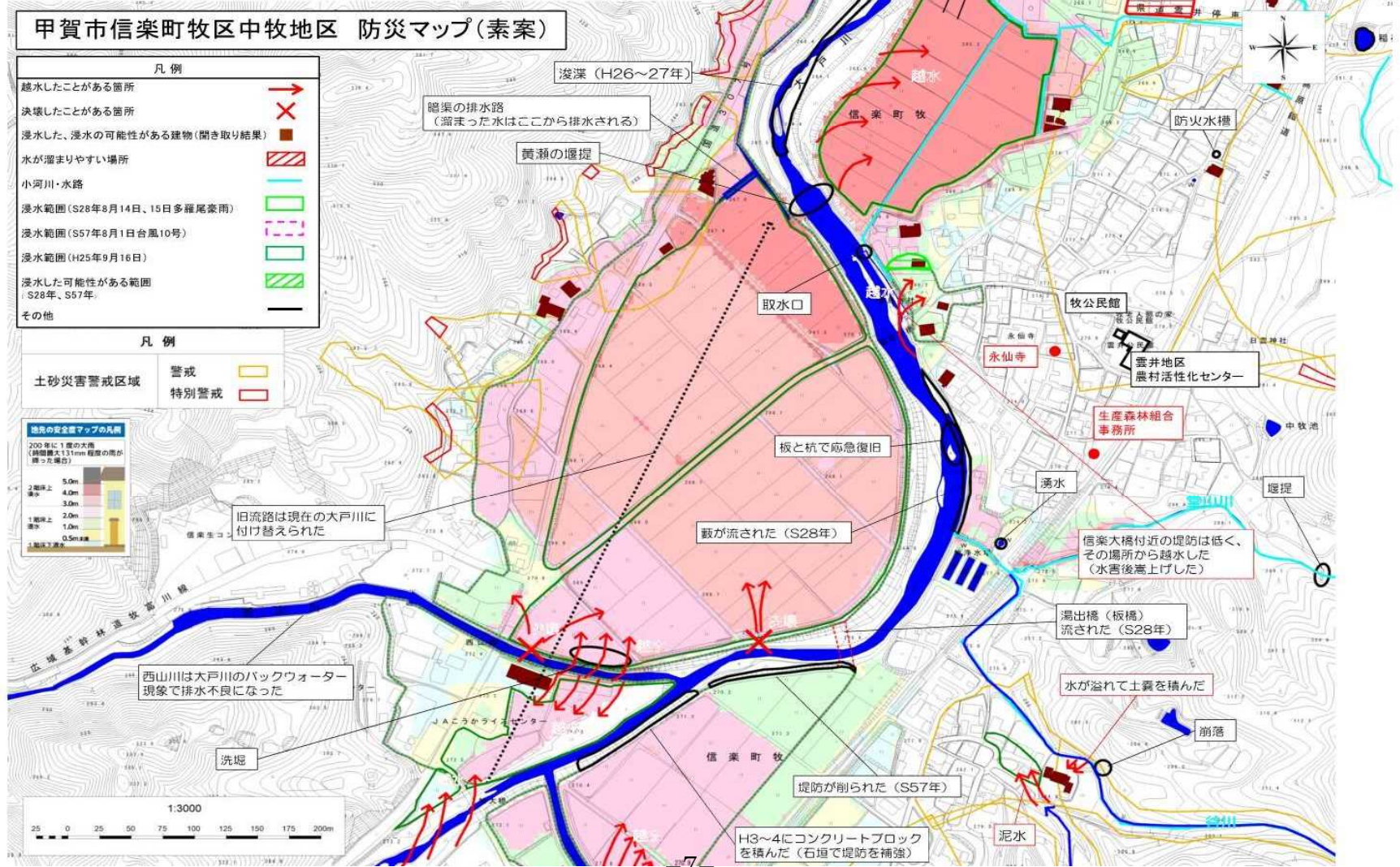


『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版

第II章 避難計画 (そなえる対策)

自宅の場所に印を付けましょう  
雲井小学校や避難場所への安全なルートを描きこんでおきましょう



第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 馬場出町内会 大雨時の避難について

近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	該当なし	該当なし	該当なし
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>	該当なし	該当なし	該当なし
浸水リスクあり(0.5m～3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	重井小学校(校舎)へ避難	重井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>		重井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


#### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、**マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュ**などの**感染症対策用品**もそなえておきましょう。




#### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **人との間隔保持**  
各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **マスク着用**  
手洗いやマスクの着用等の**感染症対策**の徹底

 **健康チェック**  
保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、まずはためらうことなく自分の命を守る行動を!**

避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。

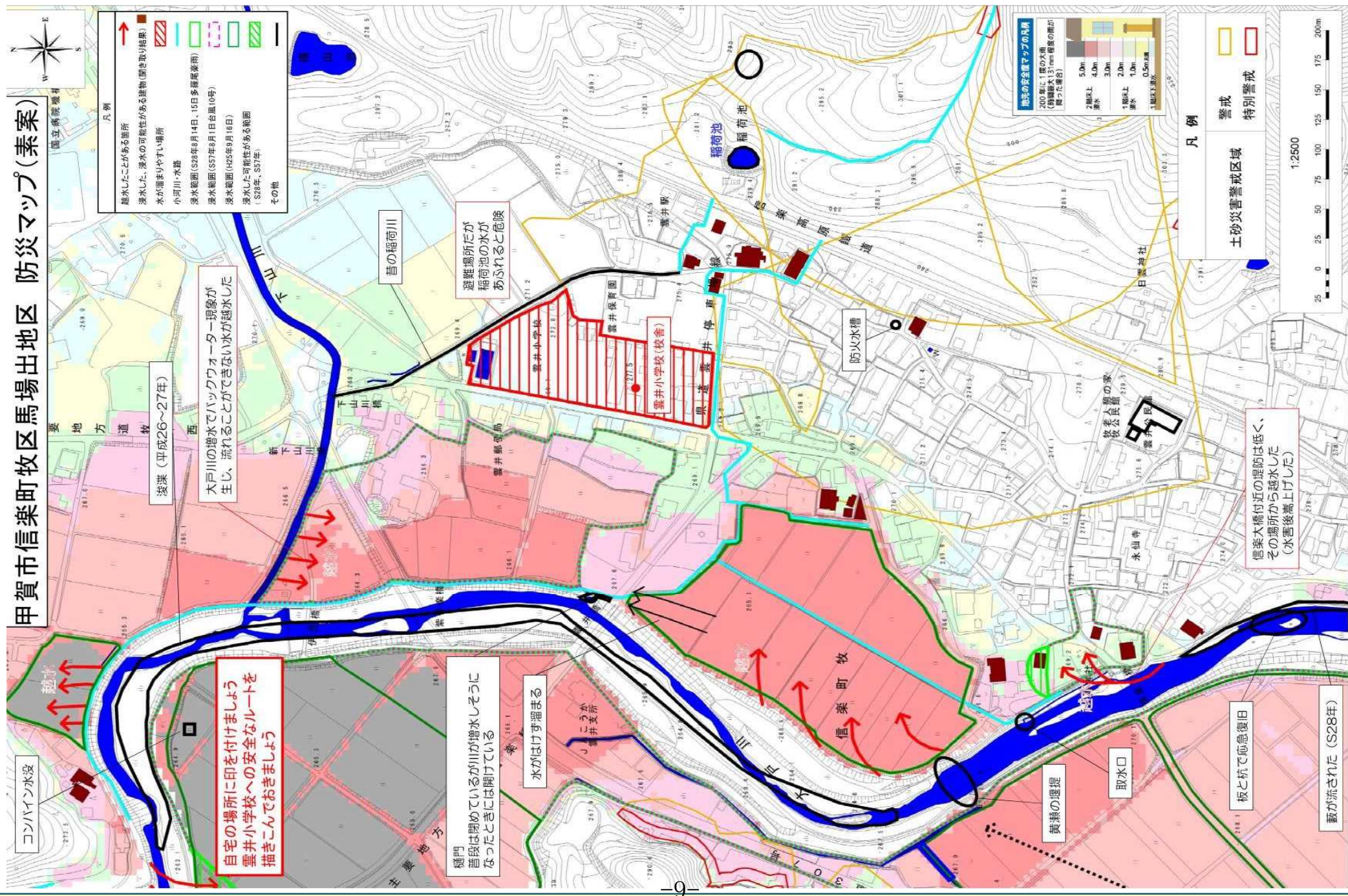
『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版



第二章 避難計画 (そなえる対策)

甲賀市信楽町牧区馬場出地区 防災マップ(素案)



第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 漆原町内会 大雨時の避難について


近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいる	豊井小学校(校舎)へ避難	信楽荘へ避難	安全を確保しながら、 信楽荘へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいない		信楽荘へ避難	安全を確保しながら、 信楽荘へ避難
浸水リスクあり(0.5m~3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいる	豊井小学校(校舎)へ避難	信楽荘へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人がいない		信楽荘へ避難	自宅2階の 山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より


### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


#### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュなどの感染症対策用品もそなえておきましょう。




#### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **人との間隔保持**  
各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **マスク着用**  
手洗いやマスクの着用等の感染症対策の徹底

 **健康チェック**  
保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、  
まずはためらうことなく  
自分の命を守る行動を!**

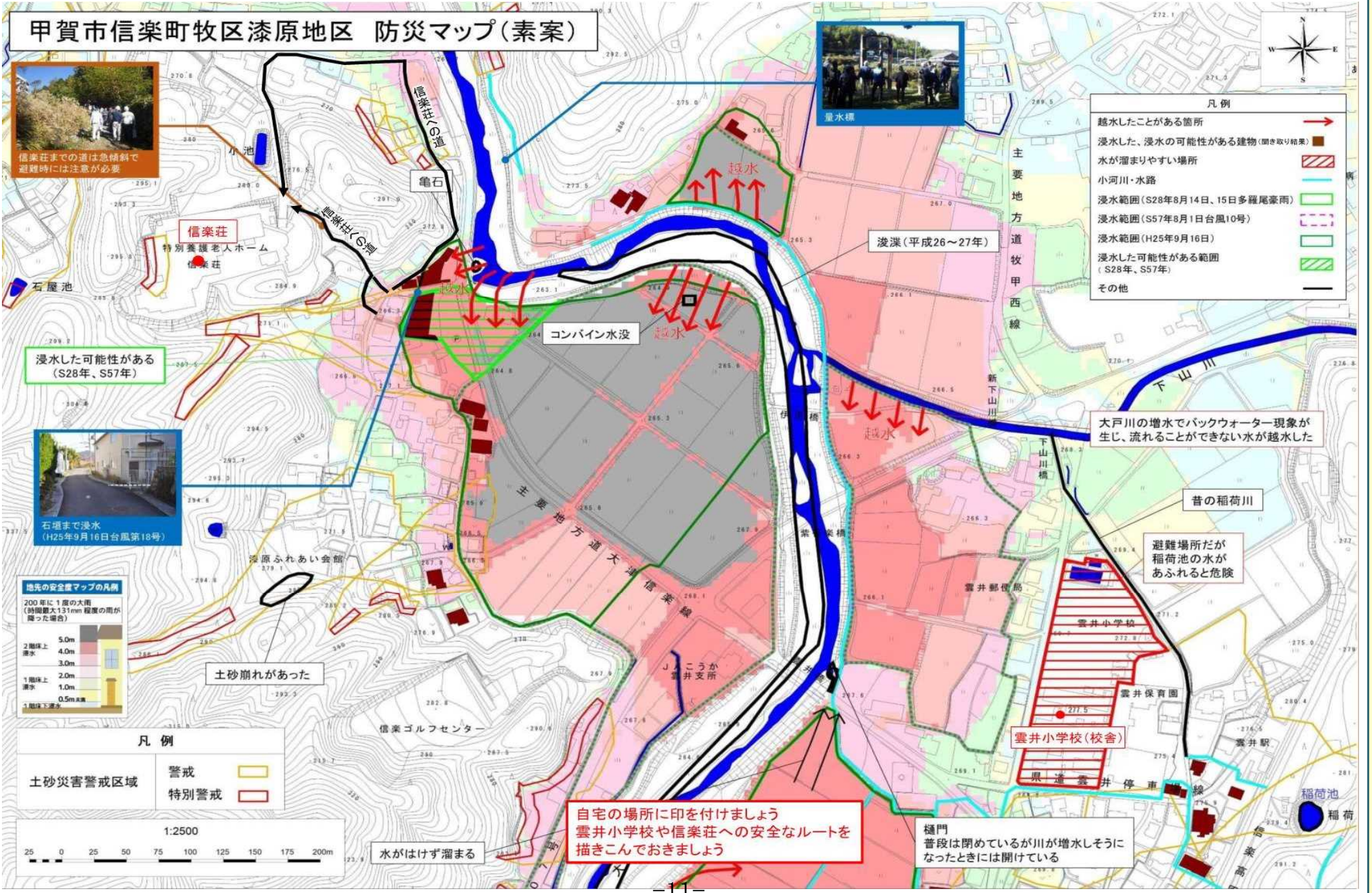
避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版

第II章 避難計画（そなえる対策）

甲賀市信楽町牧区漆原地区 防災マップ(素案)



信楽庄までの道は急傾斜で避難時には注意が必要



量水橋

浸水した可能性がある  
(S28年、S57年)



石垣まで浸水  
(H25年9月16日台風第18号)



地先の安全度マップの凡例  
200年に1度の大雨  
(時間最大131mm程度の雨が降った場合)

凡例	警戒	特別警戒
土砂災害警戒区域	警戒	特別警戒



自宅の場所に印を付けましょう  
雲井小学校や信楽荘への安全なルートを描きこんでおきましょう

樋門  
普段は閉めているが川が増水しそうになったときには開けている

凡例	
越水したことがある箇所	→
浸水した、浸水の可能性がある建物(聞き取り結果)	■
水が溜まりやすい場所	斜線
小河川・水路	—
浸水範囲(S28年8月14日、15日多羅尾豪雨)	緑色
浸水範囲(S57年8月1日台風10号)	紫点線
浸水範囲(H25年9月16日)	青色
浸水した可能性がある範囲(S28年、S57年)	斜線
その他	—

大戸川の増水でバックウォーター現象が生じ、流ることができない水が越水した

避難場所だが  
稲荷池の水があふれると危険

水がはけず溜まる

第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 宮跡台町内会 大雨時の避難について


近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。  
 牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。  
 いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
 早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	該当なし	該当なし	該当なし
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>	該当なし	該当なし	該当なし
浸水リスクあり(0.5m～3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	粟井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>		自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
 親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
 エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より


### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


#### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、**マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュ**などの**感染症対策用品**もそなえておきましょう。




#### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
 体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **人との間隔保持**  
 各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **マスク着用**  
 手洗いやマスクの着用等の**感染症対策**の徹底

 **健康チェック**  
 保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、まずはためらうことなく自分の命を守る行動を!**

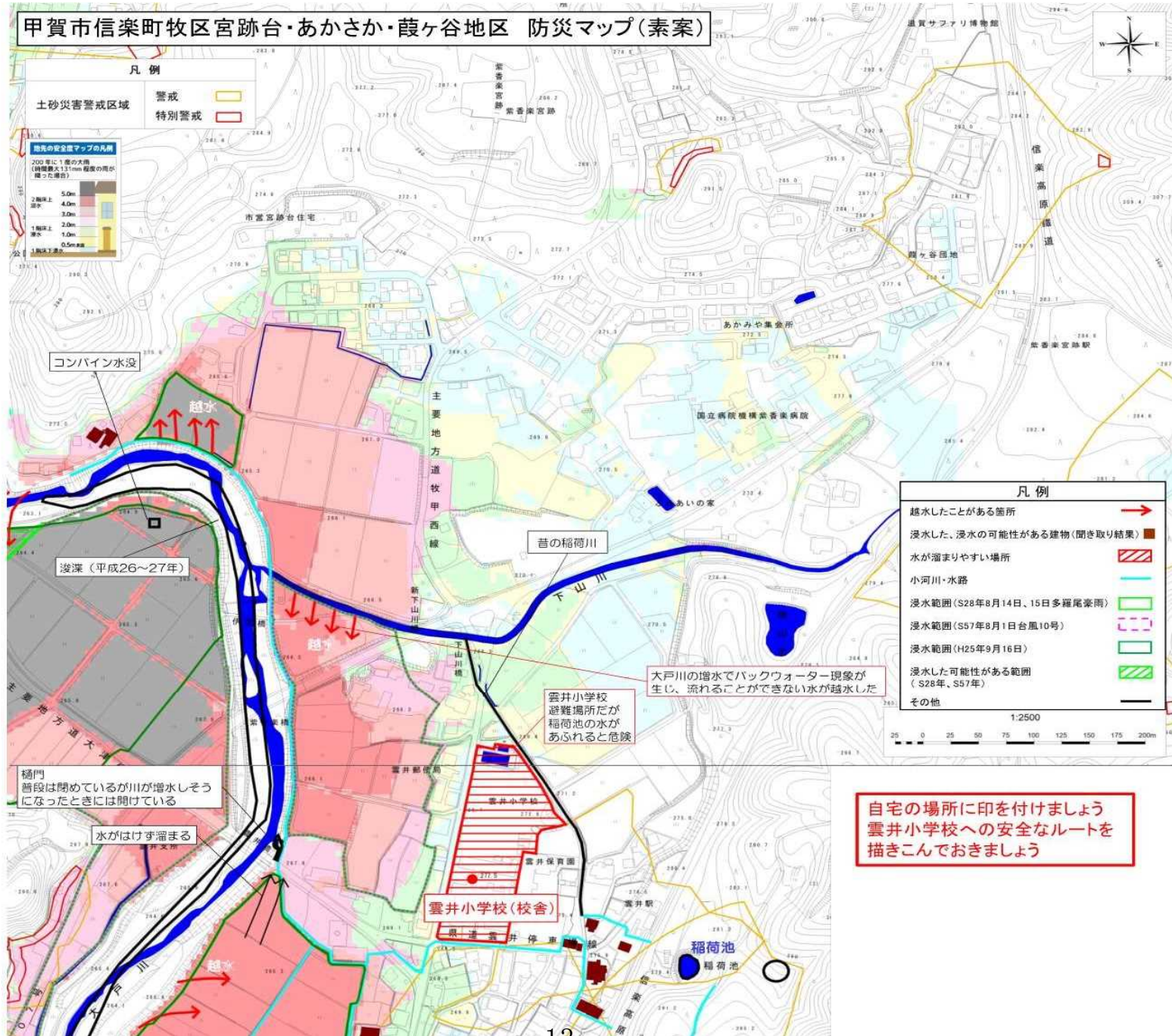
避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。  
 県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。



『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版

第II章 避難計画 (そなえる対策)



第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 あかさか町内会 大雨時の避難について


近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。  
 牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。  
 いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。


### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
 早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	該当なし	該当なし	該当なし
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>	該当なし	該当なし	該当なし
浸水リスクあり(0.5m～3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	栗井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>		自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

 **親戚・知人宅**  
 親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

 **車中泊**  
 エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～


#### ◆避難時の持ち物


あらかじめ準備している非常持出品に、**マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュ**などの**感染症対策用品**もそなえておきましょう。




#### ◆避難所で気をつけたいこと

 **体調不良者**  
 体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

 **人との間隔保持**  
 各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

 **マスク着用**  
 手洗いやマスクの着用等の**感染症対策**の徹底

 **健康チェック**  
 保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



**感染回避は大切ですが、まずはためらうことなく自分の命を守る行動を!**

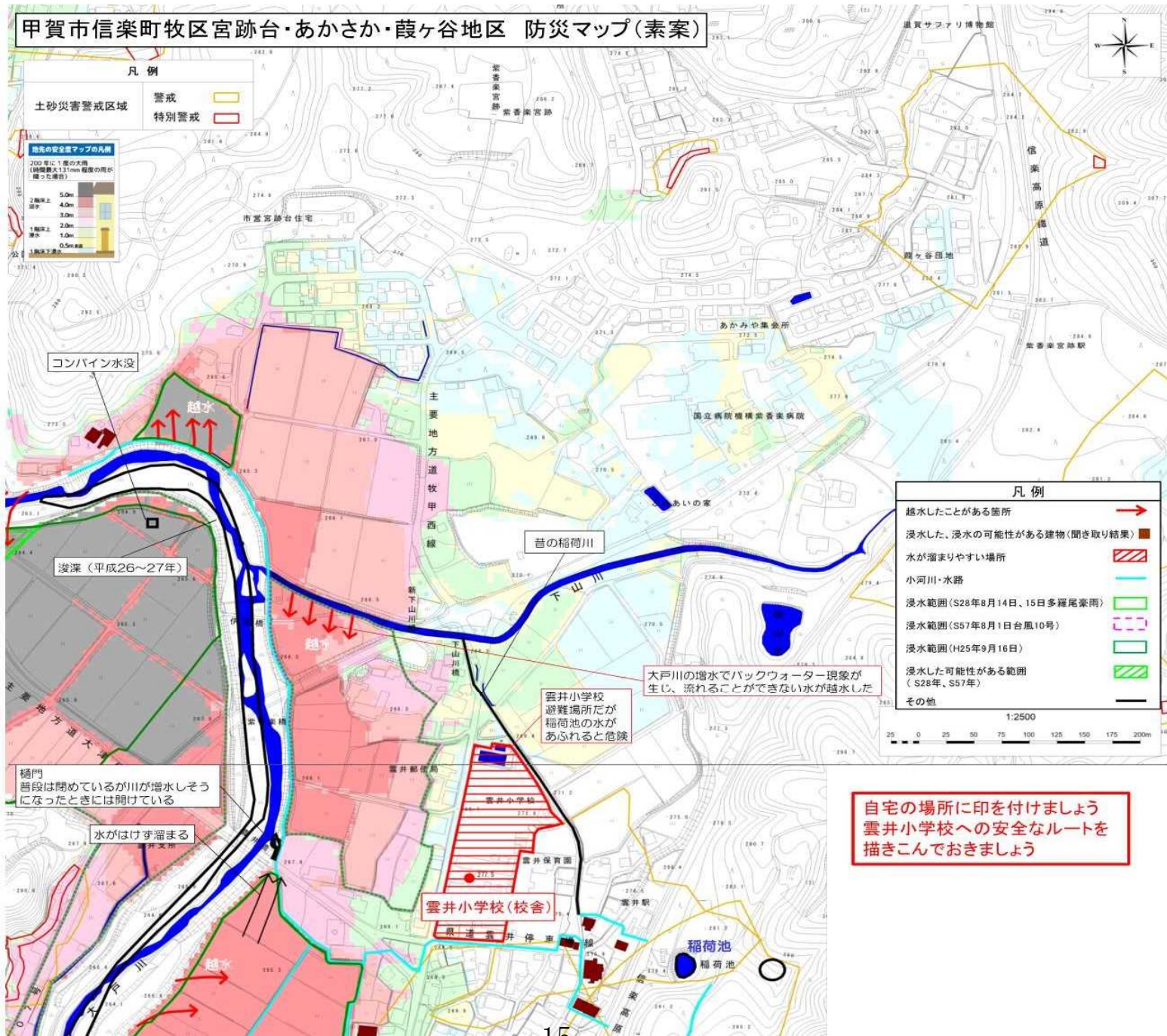
避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。  
 県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。



『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

令和3年11月更新版

第II章 避難計画 (そなえる対策)



第II章 避難計画（そなえる対策）

## 牧区 葎ヶ谷町内会 大雨時の避難について

近年、全国各地で大雨や集中豪雨が頻発し、甚大な被害が発生しています。牧区では、大戸川の氾濫により、床上・床下浸水や家屋流失のおそれのある住宅があります。また、山際に集落が集中しているため、裏山の崩落による土砂災害リスクのある住宅もあります。いつ起こるかかわからない水害や土砂災害に備えて、自宅のリスクや避難場所、避難するタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。

### ○避難場所・避難のタイミングを確認

- ①裏面のマップで、自宅のリスクが下の表のどれにあてはまるか確認しましょう。
- ②自宅にリスクがある場合、家族の中に避難に時間のかかる人がいるか、あてはまる方を選びましょう。
- ③避難のタイミングに合った避難場所を確認しましょう。  
早めに避難場所に行くことが大切ですが、万が一間に合わなかった時に避難する場所も確認しておきましょう。

①自宅のリスク	②家族の状況	③避難のタイミング		
		高齢者等避難 発令	避難指示 発令	周囲の浸水が始まった時
浸水リスクあり(3m以上) ⇒2階床上浸水のおそれあり または 土砂災害特別警戒区域内 ⇒家屋倒壊のおそれあり	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	該当なし	該当なし	該当なし
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>	該当なし	該当なし	該当なし
浸水リスクあり(0.5m～3m) または 土砂災害警戒区域内	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いる</b>	葎井小学校(校舎)へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
	お年寄り等、避難に時間のかかる人が <b>いない</b>		自宅2階の山とは反対の部屋へ避難	自宅2階の山とは反対の部屋へ避難
水害・土砂災害リスクなし	-	自宅待機	自宅待機	自宅待機

### ○そのほか、こんな避難も検討しましょう

**親戚・知人宅**  
親戚や友人の協力が得られる場合の避難先として

**車中泊**  
エコノミークラス症候群に注意を払いながら、安全な場所で車中泊を行う

※既に周囲の浸水が始まっているときは、車での避難はやめましょう!!

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

### ○避難するときに気をつけること～新型コロナウイルス感染症対策～

#### ◆避難時の持ち物

あらかじめ準備している非常持出品に、**マスク、体温計、ビニール袋、アルコール消毒薬、ウエットティッシュ**などの**感染症対策用品**もそなえておきましょう。



#### ◆避難所で気をつけたいこと

**体調不良者**  
体調不良者は、個室などへ移動し、感染拡大を防ぐ

**人との間隔保持**  
各家庭間で概ね2mの間隔の確保を

**マスク着用**  
手洗いやマスクの着用等の感染症対策の徹底

**健康チェック**  
保健師などの健康確認に応じる。セルフチェックも重要

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より



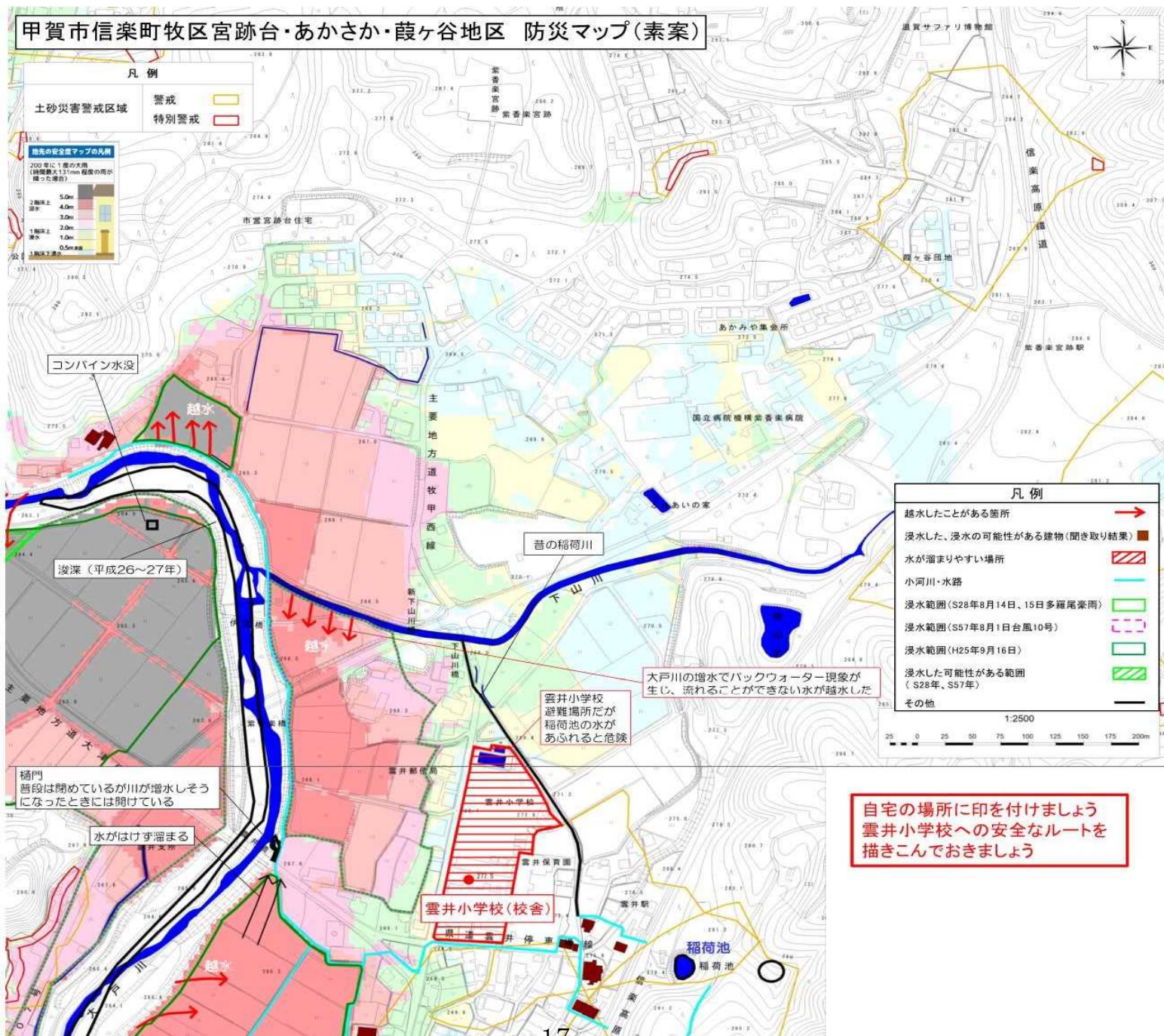
**感染回避は大切ですが、まずはためらうことなく自分の命を守る行動を!**

避難所での生活は、感染症をはじめプライバシーなどの不安もあるかもしれませんが、命が何より大切です。県や市町等からの正しい情報に基づき、できればご近所の方にも声をかけて、タイミングを逃すことなく避難してください。

『広報誌滋賀プラスワン 令和2年(2020年)7・8月号』より

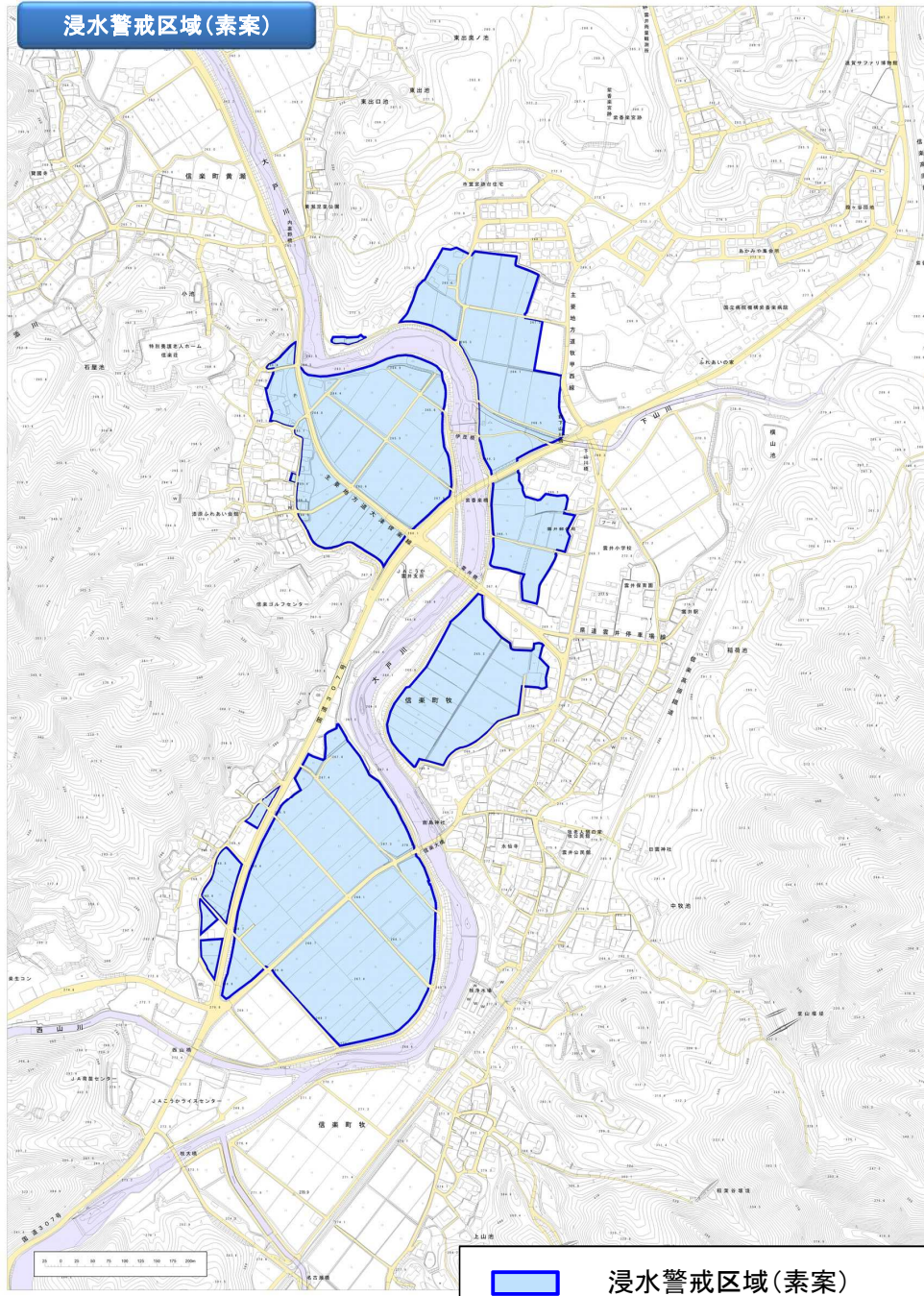


第II章 避難計画 (そなえる対策)



第三章 安全な住まい方のルール（とどめる対策）

浸水警戒区域（素案）



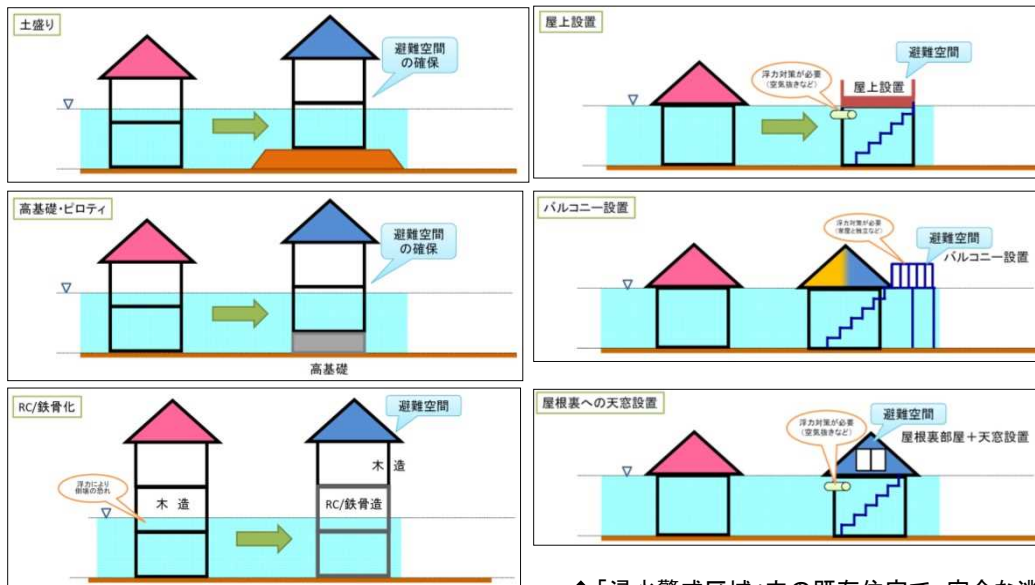
浸水警戒区域（素案）

浸水警戒区域制度

- ◆ 滋賀県では「地先の安全度マップ」で想定浸水深がおおよそ3m以上となる範囲を浸水警戒区域として順次指定しています。
- ◆ 指定された区域内で建物の新築・増築・改築をする時には、流域治水条例に基づき、水害時に逃げ場所のある安全な家であることの確認を受けてから、建築する必要があります。

住まいの安全を確保するためのルール

- ◆ 逃げ場所のある家とするには、以下に示すように盛土を施す、バルコニーを作る、基礎を高くするなどの方法があります。想定水位より下の部分は、浸水しても耐えられる丈夫さも求められます。
- ◆ 今すぐ行うことは難しいですが、住んでいる家の建替えなどに合わせて、2階床面の高さを「地先の安全度マップ」の想定水位より高くし、逃げ場所のある家となるようにしていきましょう。



宅地嵩上げ浸水対策促進事業

項目	算出式	金額
A. 補助上限額		4,000,000円
B. 標準工事費	下記の条件により算出した標準工事費×1/2 ・工法：土盛り工法 （なお、嵩上げのみを実施する場合は曳家を含む） ・面積：補助する建築物の建物面積の2倍 ・高さ：想定水位－2.99m－地盤高標高	想定水位および既存建物面積により算定する額
C. 申請者の見積額	※嵩上げ等に係る経費分×1/2	見積額×1/2
補助額		A,B,Cの最小値

- ◆ 「浸水警戒区域」内の既存住宅で、安全な逃げ場所がない、もしくは浸水しても耐えられない丈夫さがないお宅には、住宅の改築（建て替え）および増築時に、地盤の嵩上げ（盛土、法面保護）工事、RC造、ピロティ化等工事の費用を助成します。

